

ふれんど通信

第15号

発行 平成25年2月25日 児童養護施設ふれんど
〒348-0047 羽生市大字下新郷666 Tel.048-560-5866

「郷里の先人」

施設長 吉岡 一孝

昨年10月29日から31日まで韓国の木浦において田内千鶴子生誕100周年及び国連「World Orphans Day(世界孤児の日)」制定推進大会が開かれました。田内千鶴子は高知県に生まれ、戦前総督府の官吏だった父と共に朝鮮に渡った後、戦後も韓国に残り伝道師であった夫の尹致浩(ユン・チホ)と共に孤児たちに献身的な世話をした人です。朝鮮戦争の混乱の中で夫が行方不明になった後も一人で3000余人の韓国孤児の養育に一生をささげ、「韓国孤児の母」と呼ばれています。その施設は木浦共生園といって、現在は長女の清美氏が後を継いで園長をしておられます。

大会には高知県知事・高知市長を含め政治家・施設関係者・キリスト教関係者・木浦市民など1000人が参加し盛大に行われたそうです。私も郷土の先人の遺徳を偲ぶためと勉強のため行ってみたいとも考えましたが、丁度その時は竹島問題が急浮上し、日韓関係が険悪になった時期と重なり市民感情もある中、言葉も分らない自分では不安があり、行かずになりました。しかし国境を越え、民族を超えた彼女の愛の偉業はそのような事を物ともせず、木浦市民が多数参加したそうです。そう言えば十数年前に観た彼女の生涯を描いた『愛の黙示録』という映画の最後の部分に彼女のお葬式に三万人もの木浦市民が参列する場面がありました。その時は“映画だから大げさに表現しているのだろう”とうがった見方をしてしまいましたが、浅はかでした。

もう一人は高知に生まれ、高知で孤児のために献身した岡上菊栄という人がいます。この人の母は坂本竜馬の姉、乙女姉さんですから竜馬の姪になります。父は隠れキリストで医者の岡上樹庵という人です。菊栄は竜馬が暗殺された1867年に生まれています。維新の英傑の姪でありながら両親が離婚したために大変な苦労をし、苦学の末教師になった後、乞われて高知博愛園の園母から園長になっています。それが明治43年のことで、亡くなつたのは児童福祉法の成立した昭和22年で、明治から昭和までの38年間、福祉の法も制度も殆ど無い中でキリスト教にもとづく文字どおり愛と奉仕の生涯をおくられました。高知市内は20年7月に空襲を受けていますが、焼け跡で数個の鍋と釜を見つけ“これだけあれば又生活できるぜよ”と土佐弁で言ったそうです。不屈の精神を見る思いです。

二人に共通するのは、高知生まれのクリスチャンであること以上に何よりも施設の子と自分の子を差別なく育て、“無償の愛”を注いだことだと思いますが、何が二人をそこまで駆り立て、その信仰を支えたものは何だったのか?と考えざるを得ません。

[注;今や現在の日本では“孤児”という言葉は馴染みませんが、この地球上には今なお何百万人もの“孤児”が居る現実と、「孤児のいない社会」の実現を願った二人の気持ち及び昨年の「世界孤児の制定」推進大会の趣旨を鑑みて、あえてこの言葉を使用しました。]

♪ 校歌が聞こえる朝に思うこと・・・♯・♪

ふれんど 須藤三千雄

毎朝の起床時間は、以前の職場（埼玉学園、児童自立支援施設）の習慣で、大抵は6時である。埼玉学園で寮舎を担当していた時は、深夜に些細なもの音で目が覚めたが、最近はそうした感覚は鈍くなっているように思う。

ただ、朝の起床時間は身についてしまっているので、何時に就寝しても、6時には起きてしまう。丁度、近くのお寺さんの鐘の音が静かに響く時間でもある。新聞を読み食事を済ませて出勤の頃には、近くの小学校から校歌が元気よく聞こえてくる。「♪さくら花咲く、玉の井の清きいづみの湧くところ・・・・」と自然に口ずさんでしまう自分がいる。小学校生活は50年以上も前のことなのに、詞を覚えている。今朝も後輩たちの生活が元気に始まったなーと思うと、私も今日の生活を充実しようという気持ちになってくるのは不思議である。

「ふれんど」にも、起床が苦手であったり不登校の子どもたちがいる。様々な形で身体の不調や精神的な不安等を訴えてくることも多い。時には、イライラが募り壁に穴をあける子どももいる。こうした子どもたちに職員は冷静に根気よく、かかわりを継続している。施設内の協議や学校の先生や関係機関の方とも、緊密に連絡を取りあい連携を深めている。

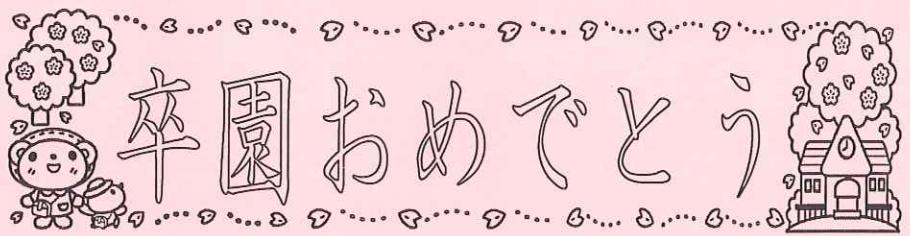
私たちは、「思春期前期・後期に少々荒れていても、そこで親や親代わりの大人や友人等の良好な関係において、愛着関係がある程度修復すると、落ち着いてくることも少なくない。しかし、適切な支援がないままに、学校や社会での疎外感や挫折感を重ねていくと、大人になっても反社会的傾向が強く残ってしまうこともある。」ことを経験的に理解している。

先ほどの校歌の話であるが、詩人の谷川俊太郎さんは、全国で150校近くの校歌を作詞しているが、「先生と生徒の人間関係をテーマに作るようにしている」「時間がたち、風景や自然環境が変わっても先生と生徒の人間関係は不变。次代に影響されない校歌を作りたい」と話されている新聞の記事を読んだことがある。

子どもたちの抱える問題行動が、単に叱ったり罰したりして済む問題ではないことを、私たちは充分に自覚している。また、良好な人間関係を促成的に築き上げる魔法の手立てがないことも理解していることである。

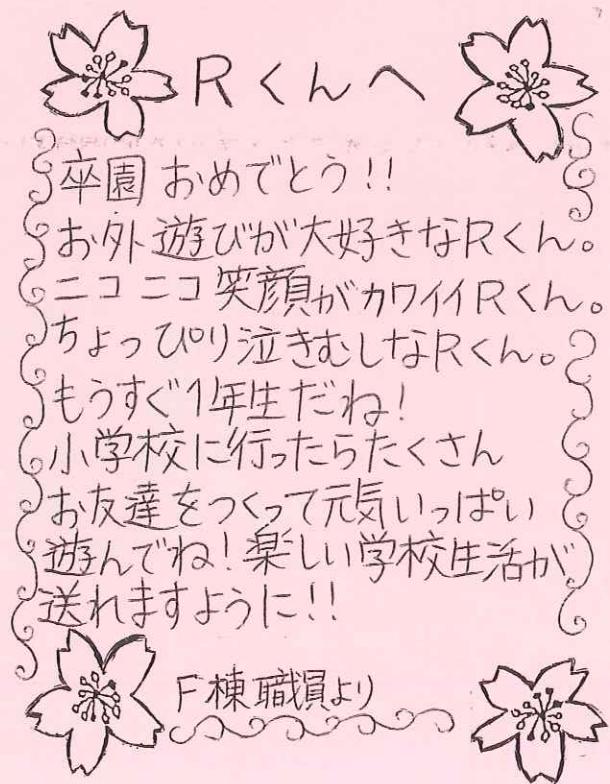
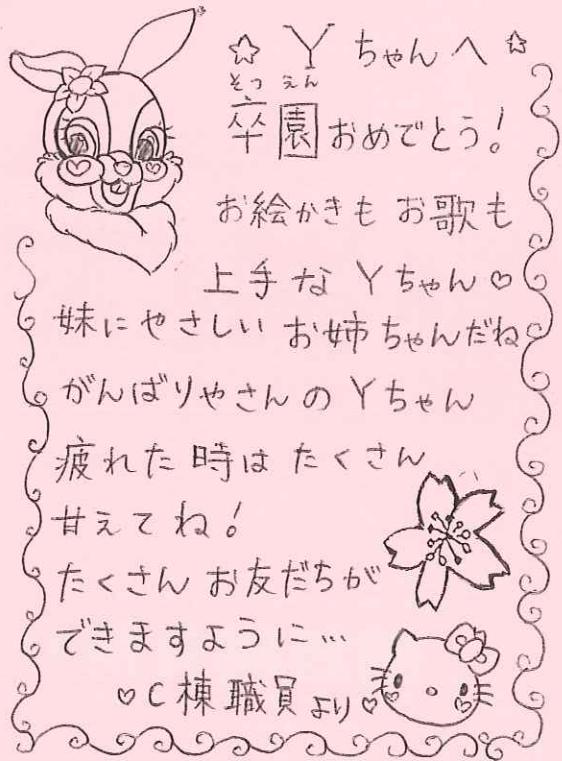
生活に寄り添い、子どもたち一人ひとりの課題克服の道程を、手探りで探していきたいと思う。こうした高い意識を持った職員協働集団でありたいものである。

♪黄金波うつ黒土に稻ほのみのりのつどうごと 手に手をとって進みゆく・・・



ふれんど内の昼間保育から卒園し、ピカピカの1年生になります。

新1年生へ担当職員からメッセージです。



入学おめでとう

- ④ 小学校で新しいお友だちができるのが楽しみだね。

⑤ ふれんどのお友だちとも仲良くね。たくさん勉強して、楽しい学校生活を送ってください。

⑥ どんどんおにいさんになっていく君くんや

⑦ いつもでもそのニコニコえがおでいてください。ごはんもモリモリたべて、もーとカッコイイおにいさんになつね。

プロテイン飲もうね。

A decorative horizontal separator consisting of six stylized, symmetrical floral or leaf-like motifs arranged in a row.

$\infty \subset \mathbb{N}$

小学校 (= 行, 乙)

色々な人体馬鹿をして

心も身も沢山

成長ナサズね!!

六十年一月三日

10 / 10 - 2017 - 2018 - 2019 - 2020

G 棟職員より

新任職員紹介

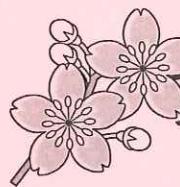
氏名：田中憲美（よく名前
を間違えられてしまします）

生年月日：?年3月2日（年齢は秘密といふことで……）

趣味：旅行（お金と時間があれば行きります！ただし陸路限定です）

1月7日より中間保育で幼児さんと一緒に楽しく過ごしています。どうぞよろしくお願いします。

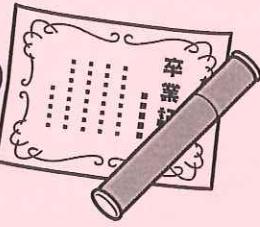




卒業おめでとう

小学校・中学校・高等学校 卒業 おめでとう!!

卒業生たちに豊富・意気込みを聞いてみました。



高校に入れる
ように受験をか
んばりたって、
高校に入りました。
部活と勉強の
文武両道が好き
で、ようこそにし、
やり努力していき
たいです。

(中3) N.K.

小学校での一番の
思い出は、修学旅行
です。鎌倉や箱根
の古き良き歴史や雰囲
気を味わうことができ
ました。

中学校では文武両道
をもとに部活と勉強の
両立を元々張りたい
と思ひます。M.K.
(小6)

ぼくは、卒業したら高校に
行ってボランティア活動や部活
に取り組みたいです。今年で
最後だな、思っていました
みんなよりも先に入信式なので
がんばって高校に合格
して残りの時間あきにつ
かいたです。あと3週間自分
にやっているだと思っても
ついこうなるから。A.I(中3)

あれんどで過ごす中学校生活は
ケガで入院しましたが友達
にも恵まれて充実した3年間を
送る事が出来ました。高校に
入学したら部活、勉強、アルバ
イトと頑張りたいと思いまスル

T.H(中3)

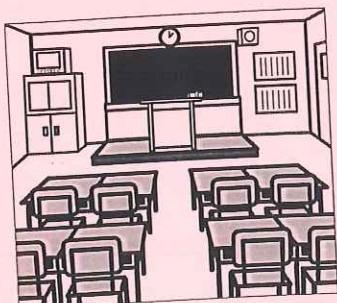


中学校では、楽しい思い出
しかありません。でも、1年生の
ときのテストは最悪でとても
ショックだった事を覚えています。
高校生になつたら、大学に進
学するために勉強をがんばり
たいです。そして、将来のた
めにお金をたくさん貯め
ます!! もう少し。。。 (中3)

TAKAHIRO love N.Y

中学校に入っ
たら勉強も部
活もがんばり
たいです。
勉強につい
てけるように
予習もたくさん
がんばります。
(小6) M.M

3年間、色々あり、大変なことなど
もたくさんあつたけれど、とても楽しい
学校生活を送りました。
4月からは高校生なので、中学校の
ように東へと進むればいいと思つ
います。 A.S (中3)



私は、小学校を卒業して中学
生になります。中学校では、勉
強や運動が多くなるので、小
学生よりがんばる事も多くな
ります。今から準備していきた
いです。中学校に入つたら、特
に数学と部活をがんばりたい
と思います。お友達をたくさん
つけて、みんなと仲良くしたいで
す。 J.N (小6)

(心理士から)

「自立」

私がふれんどに来てから 10 ヶ月が経ちました。ふれんどには 3 歳から 18 歳の子どもがおり、毎日元気に過ごしており、ありのままの自分を出し、そして大人に受け入れてもらっています。

そんな子どもたちもいづれはふれんどから地域社会へと「自立」して生きていかなければなりません。それまでふれんどで衣食住の基本的生活習慣・知性、そして自分と他者を大切にする気持ち（他者と関係を気づいていく技術の基本）を身に付け、「自立」した人間になる為の準備をしています。ここで出てくる「自立」とは他者の助けを借りずに生きていくことではありません。他者への「依存」（「依存」とは相手に頼ること）を断ち切ることなく他者に支えてもらいながら、また自分も他者を支える中で、自分の力で一人立ちすることです。自分で自立している人は、過去・現在において養育者との暖かい関係にある人が多い事が分かりました。

「自立」には、子ども時代の養育者との関わりが欠かせず、特に質が重要です。私はここで「どうしたらふれんどの皆が養育者との暖かい関係を築けるのか」を日々模索し、お手伝いできたらと思っております。

(嶋村 恵美)

～ あすなろ（地域小規模児童養護施設）から ～

あすなろが開所し、間もなく 2 年が経ちます。子ども達の成長を見守りながら家事をしたり、地域の行事に参加したり…と、「家庭」に近づいているかなと感じています。

子ども達も、小・中・高校とそれぞれの学校で勉強や部活に励んだり、休みにはお出掛けしたり、お手伝いもしてくれています。しかし多感な時期の女の子達ですので、時に悩んだり、感情的になりトラブルを起こしたりと平穀無事な生活とは限りませんが、心も成長している様です。

来年度には中学校へ入学する子、高校受験に挑戦する子、退所を控え自立に向けて進路を決めていく子がいます。職員も気持ちを引き締め、応援していくらと思います。



日誌

- ※毎月、職員会議・自立支援検討会議を実施
- ※随時、職員研修を実施

12月

- 1日：羽生市カルタ大会
CAP 子どもワークショップ
- 4日：新二小 授業参観
- 5日：南中 授業参観
川俣小 6年社会科見学
- 7日：西中 授業参観
- 8日：CAP 子どもワークショップ
- 17日：新二小 ふれんど連絡会
- 24日：ふれんど クリスマス会
- 28日：ふれんど もちつき大会

1月

- 2日：初詣（小松神社）
- 21～22日：ふじ高 入学選考
- 30日～2月1日 西中 スキー学校
- 31日：新二小 5, 6年社会科見学

2月

- 6日～13日：羽生高 後期期末考查
- 7日：川俣小, 新二小 入学説明会
- 8日：西中, 南中 入学説明会
- 9日：川俣小 資源回収
- 17日：新二小 資源回収
- 18～19日：南中 到達度テスト
- 19～20日：公立高 出願
- 21～26日：誠和福祉高 学年末考查
- 22日：新二小 授業参観
- 22～27日：羽実高 学年末考查
- 26～27日：西中 1, 2年期末試験
- 27日：川俣小 授業参観

3月

- 4日：公立高 学力検査
- 5日：公立高 面接等
- 7日：川俣小 新二小 卒業を祝う会
- 11日：公立高 入学許可候補者発表
- 12日：羽生高 卒業証書授与式
- 13日：誠和福祉高 羽実高 卒業証書授与式
- 14日：ふじ高 卒業証書授与式
- 15日：西中 南中 卒業証書授与式
- 25日：川俣小 新二小 卒業証書授与式
- 28日：ふれんど 卒園・卒業を祝う会

いつも温かいご支援ありがとうございます
～寄贈品～

かねか園斎藤、石原ミサヲ、臼倉文明、岡戸富美子、マギーシューズ、水野進、鳥海、金子、久保接骨院、漆原弘一、北関東フードバンク、鳥福精肉店、うおきん、㈲清水運送、フラワーキャンドル、比賀電機、ニッカネ、斎藤悦也、埼玉県書店商業組合、日本出版クラブ、松本牛乳店、㈱プレナス、セカンド・ハーベスト・ジャパン、角田巳津子、木村茂子、荒井道子、日本鏡餅協会、日本缶詰協会、全国シャンメリ一協同組合、三国コカコーラボトリング㈱、毎日新聞東京社会事業団、㈱ニトリ、郵政福祉関東地方本部、グリーンショップしみず、ヘルパーステーション大笑（山根茂、工藤美恵子）、中條鉄子、さくら会（代表 鈴木陽子）、岡戸経子
(敬称略・順不同)

＜編集後記＞

冒頭の施設長の文章中にあります、映画『愛の黙示録』のDVDを貸出しいたします。ご希望の方は、ご連絡下さい。

担当：長島・木村